



ほたる舞う里

越

こし

路

じ



越路地域の木（もみじ）
平成10年1月1日制定



越路地域の花（ホタルブクロ）
平成10年1月1日制定



■ほたるの里越路

きれいな空気と水があるところでしか育たないと言われているほたる。

越路では、6月から7月にかけて地域のいたるところで観ることができます。



環境庁認定
「ふるさといきもの里」

■ほたる豆知識

- 種類…約40種。光らないもの、飛ばないものもいる。代表的なものはゲンジ（大きい）、ヘイケ（小さい）。
- 光…手のひらに30～50匹のせても熱を感じない、つまり熱を伴わない光源である。ルシフェリンとルシフェラーゼの作用で光るといわれている。蛍光灯の名前も発熱の少ないところからつけられたものでしょう。



■三波春夫顕彰碑

大正12年7月、長岡市塚野山で出生。13歳で上京し浪曲家となる。和服姿の男性歌手「三波春夫」として「チャンチキおけさ」でデビュー。「お客様は神様です」の名台詞とともに国民的歌手として多くの人々に親しまれました。

平成13年4月14日逝去。平成14年に生前の遺徳を広く永く伝えるため銅像と歌碑が建立されました。

歌碑では、「チャンチキおけさ」「東京五輪音頭」「世界の国からこんにちは」などを聞くことができます。

こしじふる里散歩。

■もみじ園

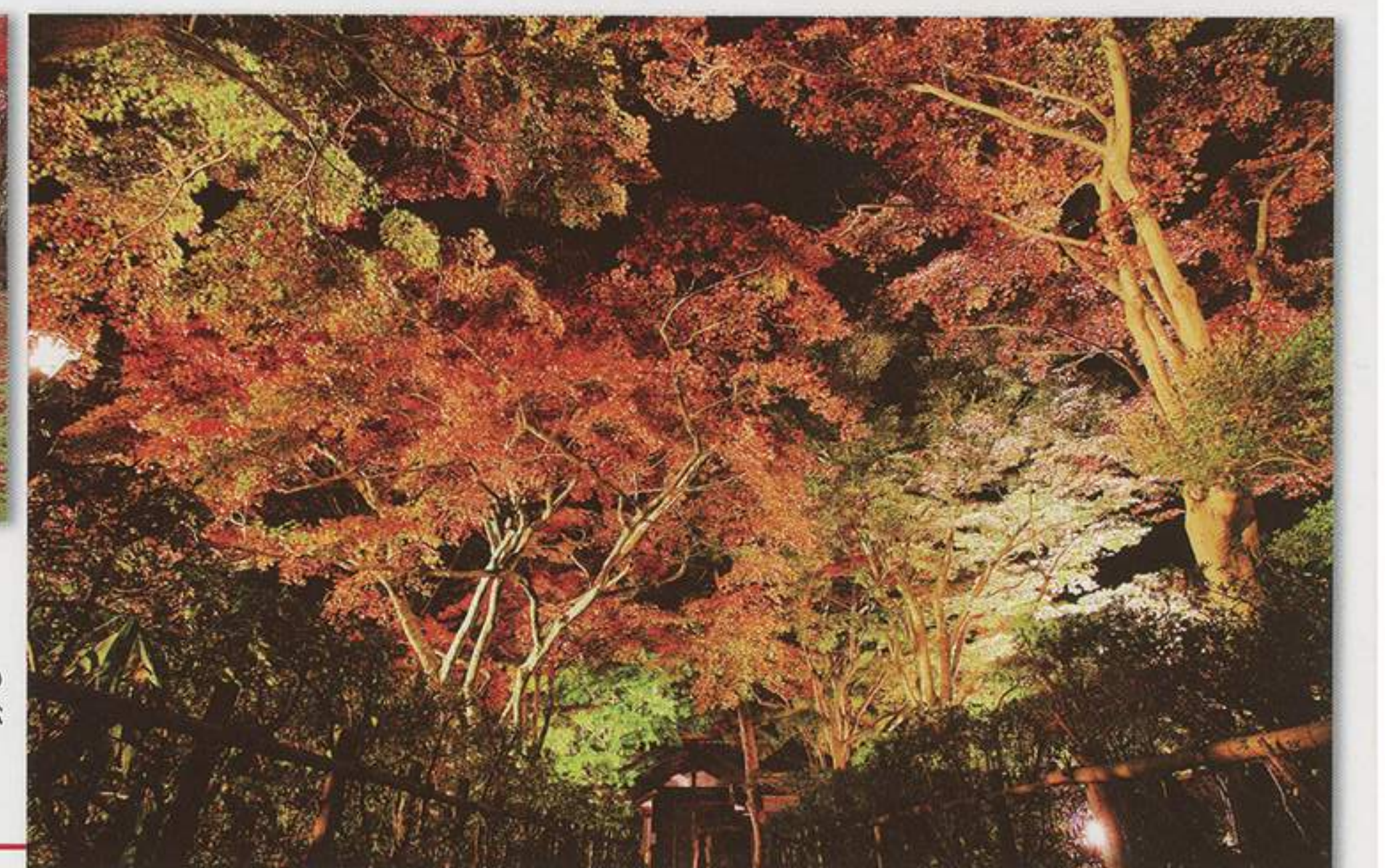
敷地面積約4,000平方メートル、山荘面積約200平方メートル。もみじ園は明治29年、当時来迎寺村の大地主だった高橋家の別荘として建てられました。簡素な芝庭は、京都の庭師により造られたといわれています。

敷地内には樹齢150年以上のモミジや山桜、カエデ類、ツツジなど140種の植物が植えられ、庭全体が紅く染まった木々の葉で埋め尽くされる秋は、息をのむ程の美しさです。また、ここからは眺めも素晴らしい市内や丘陵地帯が一望のもとに見渡せます。

●開園期間…4月1日～11月30日



紅葉時のライトアップされたもみじ園は、日中とは又違った趣があり、見るものを幻想の世界へ、導いてくれます。



■寶徳山稲荷大社

「宝徳山稲荷大社」の歴史をひもとくと、遠く縄文の昔までさかのぼります。古い記録をたどると、殷帝大王（いててのひみこ）の命により物部美万玉女尊（もののべのみわひめのみこと）が、瓊名（ぬな）の里に日の宮のみやしるを建てた時からといわれています。

稲荷大社は、その後増築を繰り返し、現在の朱塗りの大殿堂が完成したのです。1年を通して行われるさまざまな祭事に全国各地から信者が訪れます。（☎0258-92-3341）



よまつり
神幸祭 11月2日深更

春季大祭 宵祭…5月7日夕刻 本祭…5月8日



節分祭 2月3日



■長谷川邸（重要文化財）越後最古の民家

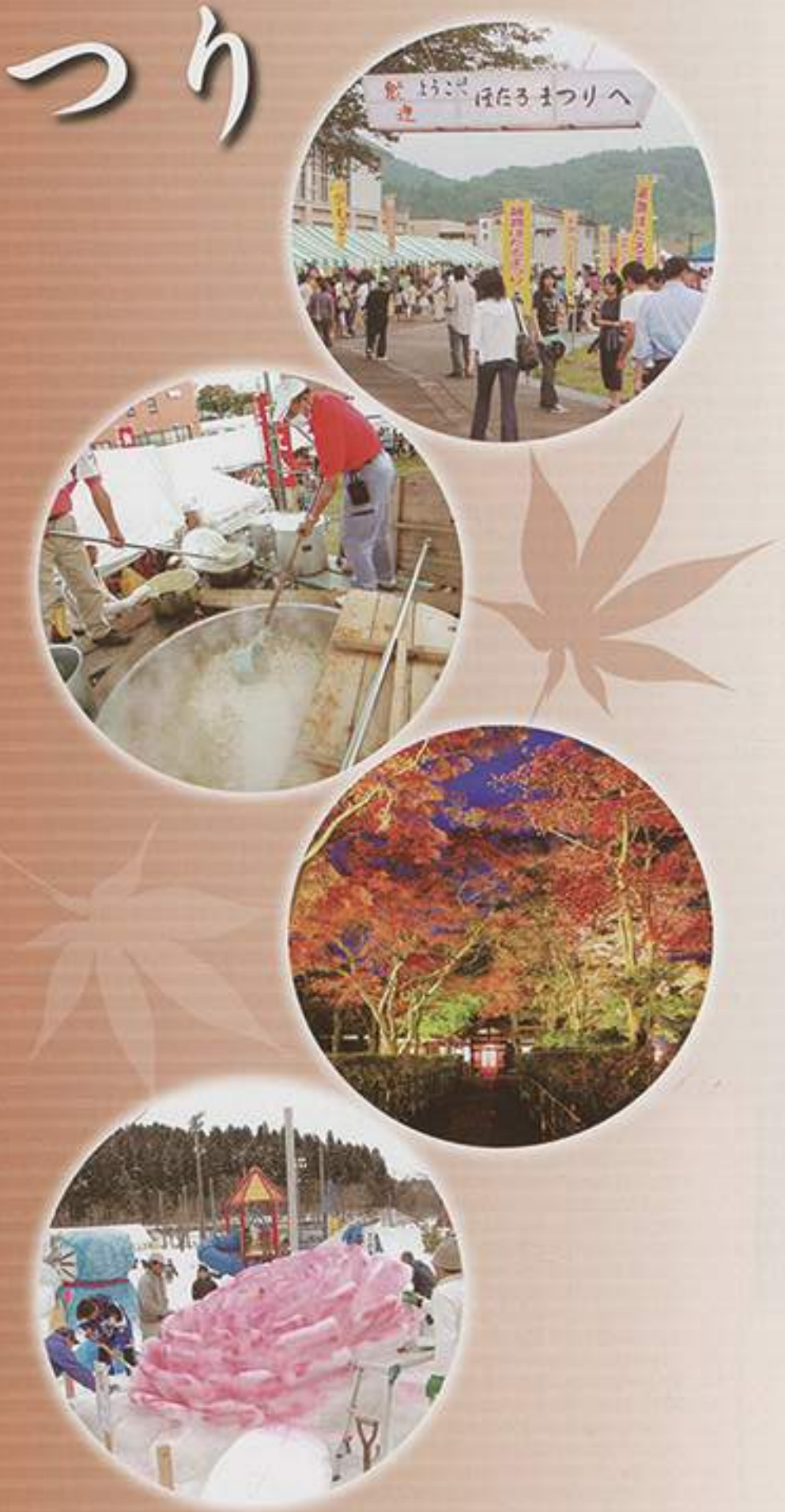
武士の出身といわれる長谷川家が、この塚野山に居を構えたのは近世初期以降。以来山村地主としての地位を固め、代々屋敷を勤めてきました。幕末から明治にかけては近郊4ヵ村の耕地や山林の7割を独占し、180町歩余の田から4,000俵もの小作料をあげた豪農です。

（☎0258-94-2518） ●開館期間…4月1日～11月30日



越路四大まつり

- 越路ほたるまつり**
 メインのほたる観賞を始め、ステージイベントや飲食コーナーのほか、おにぎり、うちわの先着プレゼントもある。ほたるの乱舞はまさに幻想的。
 【開催】6月下旬
 【会場】長岡市塚野山 牛の首地区
- こしじ秋まつり**
 目玉の秋の食材をふんだんに使った1万人なべを始め、ソーラン踊りや郷土芸能、ヘリコプター遊覧、フリーマーケットなど様々なイベントを実施するほか、採れたて野菜や特産品の即売も行われる。
 【開催】10月第2日曜日
 【会場】長岡市浦715番地 越路支所周辺
- もみじまつり**
 樹齢150年～200年のもみじやカエデの色鮮やかに染まる紅葉が一番の見どころ。ライトアップは幻想的な夜の世界を演出します。期間限定のもみじの茶屋や様々なイベントなども行われる。
 【開催】11月上旬～11月下旬
 【会場】長岡市朝日600番地 もみじ園
- スノーフェスティバルin越路**
 メインは市民らが参加して行われる雪像づくりコンテスト。雪上に並ぶ約40基もの雪像はまさに圧巻。そのほか、巨大すべり台やスノーモービル試乗体験、ステージイベントなどが行われる。
 【開催】2月第2土曜日
 【会場】長岡市不動沢 成出運動広場



■義民岡村権左衛門碑
 厳しい年貢の取立てに苦しむ農民を救うため、9か村を代表して領主に直訴し、厳しい吟味の後死罪に処せられる。死をもつての嘆願で、近郷の農民たちは救われた。1895(明治28)年に遺徳を忍ぶ碑が建立された。



■巴ヶ丘自然公園
 自然景観に配慮し、散策・休息が可能で山野草の観察とほたるの観賞ができます。



越路のマスコットキャラクター「るんるん」

緑がざわめき、田畑や木々が豊かに実り、人々が息づくまち、越路。過去の伝統を今に活かし新しい明日へ向かって大きく羽ばたこうとしている越路。ここには越路にしかない宝物がいっぱいあります。

ようこそ越路の里へ。

■越路原のそば畑
 越路の自然環境を生かしそばの生産が盛ん。秋(9月上旬～下旬)には、白いジュータンを敷いたようにそばの花が咲きます。



■榊形山自然公園
 戦国時代の榊形城跡(城主甘粕近江守と伝えられる)山頂は、360°の大パノラマ、越後三山、日本海、佐渡ヶ島が望める。



■から傘連判状の碑
 義民岡村権左衛門を中心とした、当時の政治を正すため意をひとつにした人達の連判の碑(浦出身)



■ヨネックス新潟生産本部
 バドミントンラケット、テニスラケット、ゴルフクラブ、スノーボード、ロードバイクフレーム、風力発電ブレードなどを製造



■西谷温泉
 動物にまつわる古い歴史をもち、家庭的な雰囲気を味わえる、人情味あふれた宿です。



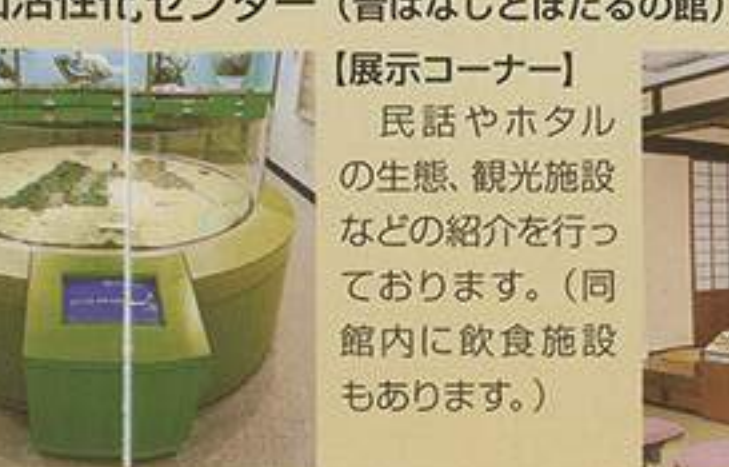
■中盛館(西谷温泉)
 ☎(0258)94-2417



■自然観察林 越路かたくりの森
 四季折々の自然が楽しめ、多くの種類の植物や野鳥を見ることができます。



■郷土資料館
 民具、農具が数多く展示しており、当時の人々の生活様式を知る学習の場です。



■塚山活性化センター(昔ばなしとほたるの館)
 【展示コーナー】民話やホテルの生態、観光施設などの紹介を行っています。(同館内に飲食施設もあります。)



【昔ばなしコーナー】昔ばなしを語りべが、その土地の言葉と独自の口調で語っている映像と代表的な昔ばなしをアニメーション映像で楽しく鑑賞することができます。



■井上円了顕徳碑
 明治の先覚者にして明治20年哲学館(現東洋大学)を創設し、初代館主となり子弟教育に尽力す。(浦出身)

■ガスプラント・発電所
 越路地域には、国内最大級規模のガス田があり、将来的にも新潟県の中心的な天然ガス生産を担うものと期待されています。現在、まちの全世帯に天然ガスを供給し、多くのバイプラインを通して県内・東京など各地に送られています。



越路地域特産品

良水あるところ 銘酒あり



地酒

「お米」のおいしさ創造企業



米菓



越路のマスコット
キャラクター「るんるん」

心をこめて創り上げた、名産品の数々。一品一品まごころがこもったものばかりです。銘菓を味わい、スポーツを楽しむ、銘酒に酔う。優れた品質の逸品は使うほどに手になじみます。多くの皆さんに知っていただきたい故郷「越路の顔」です。

豊かに伝わる日本の心



琴

かあちゃんの手作り漬物

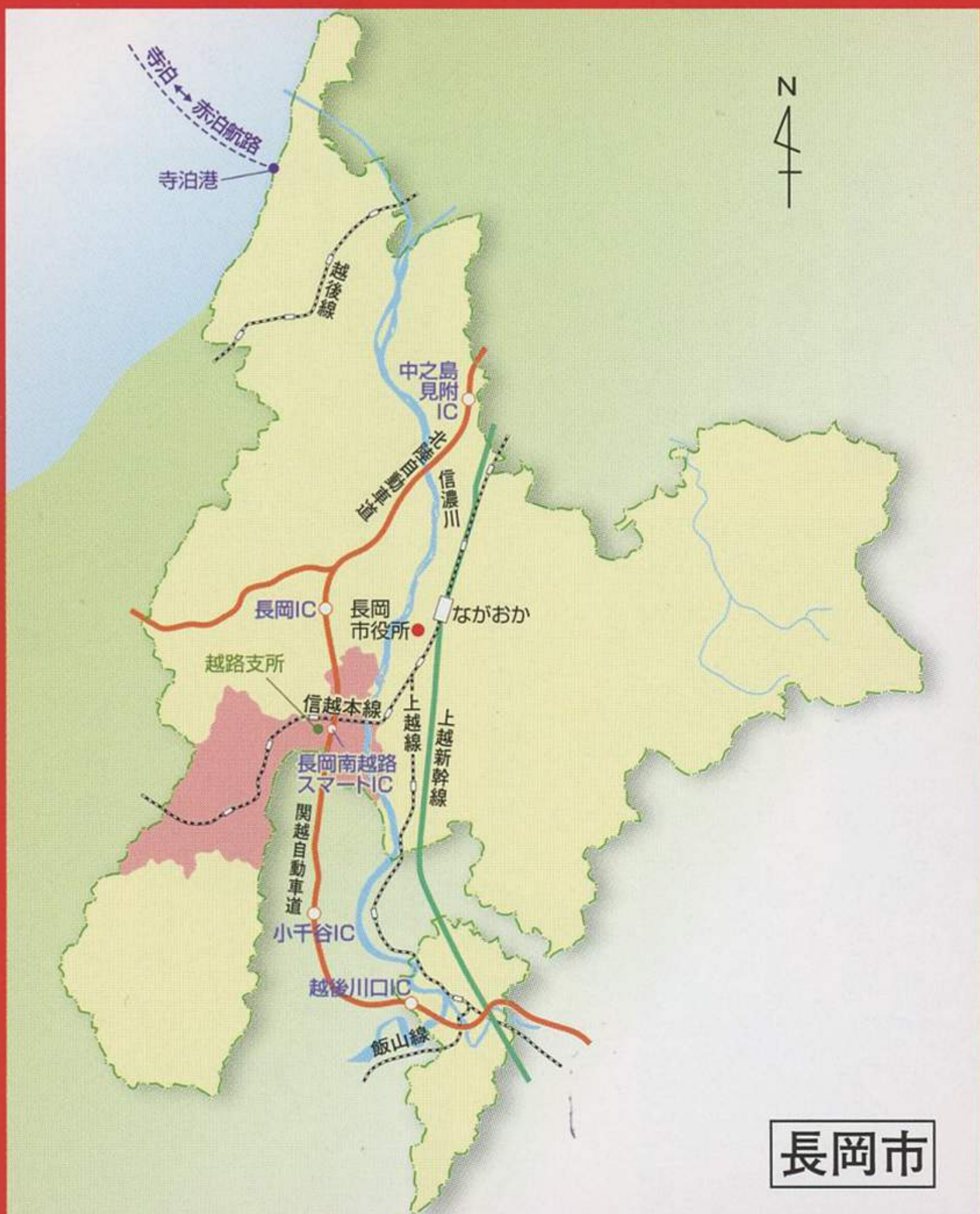


漬物・梅工キス

自慢の味と香にまごころそえて...



米



長岡市越路支所産業建設課

〒949-5493

新潟県長岡市浦715番地

TEL (0258) 92-5903 FAX (0258) 92-6942

http://www.city.nagaoka.niigata.jp/kankou/area/area_koshiji.html

E-mail:ksj-sangyo@city.nagaoka.lg.jp

交通 JR長岡駅から信越本線(上り)の最寄り駅

来迎寺駅→越後岩塚駅→塚山駅

JR長岡駅からバスで約25分

関越自動車道長岡南越路スマートIC

関越自動車道長岡ICから車で約15分

関越自動車道小千谷ICから車で約20分

長岡市